

## 宮崎労働局長から企業トップへの「働き方改革」要請

### －株式会社 サニー・シーリングー

平成30年12月5日、吉田宮崎労働局長が、株式会社 サニー・シーリングの専務取締役森田 義春さんから「働き方改革」の取組状況をお聴きし、更なる取組の推進をお願いしました。

訪問企業名	株式会社 サニー・シーリング
所在地	都城市志比田町3744-1
労働者数	116名
事業内容	製造業（ラベル、シール等粘着製品の製造販売／精密型抜き製品 ／光学ユニット関連保護・固定フィルム加工）

#### ➤働き方改革の取組

平成19年から「働き方改革」に取り組んでいる。「働きやすい職場、明るい職場」づくりを目標とし、「職場風土改革」に取り組み、平成30年9月には宮崎県の「働きやすい職場『ひなたの極』」として認証された。

#### ➤有給休暇の取得促進

個人ごとに有給休暇取得簿を作成し、また、半日単位での取得も可能として有効に取得する指導している。製造現場では互換性、協力体制を築いて取得しやすい体制を作っている。

#### ➤過重労働対策

過重労働については減らす方向で取り組んでおり、毎週水曜日を「ノー残業デー」として朝礼で声掛けを行う他、労働時間の管理を徹底している。

#### ➤N J活動

正社員をはじめパート、アルバイトの方から「改善提案」を積極的に出してもらい、収益効果だけではなく、作業の時間短縮やストレス低下など多面的な効果につながっている。

#### ➤両立支援

従業員が仕事と家庭の両立ができるよう取り組んでいる。特に女性従業員が働きやすい職場づくりに気を配っており、女性の育児休業取得率は100%。男性の配偶者の出産休暇の実績もあり、取得促進を行っている。

また、治療と職業生活の両立支援にも取り組んでおり、治療後復帰した従業員に対しては、職務や通院に配慮している。



吉田局長（右）とサニー・シーリング森田専務取締役（左）